

2023年8月7日

不動産流通実務検定“スコア”推進協議会 2023 を開催

不動産流通推進センターは、7月27日（木）に不動産流通実務検定“スコア”推進協議会ミーティング 2023 を開催しました。

◆開催目的

平成28年の宅地建物取引業法の改正において、宅地建物取引業者を社員とする事業者団体は、従業者に対して体系的な研修を実施するよう努めることが定められました。我が国初の不動産流通実務能力の客観的・横断的な検定制度である“スコア”は、その基盤として広く活用されることを期待されています。

このような背景から、「スコア推進協議会」は、“スコア”の一層の普及及び充実を推進することを目的として、“スコア”の趣旨に賛同する大手不動産流通会社4社が発起人となり、平成31年(2019年)に設立されました。現在の会員企業は26社（※）であり、各業界団体が賛助会員、国土交通省がオブザーバーとなっています。

スコア推進協議会は、年1回、ミーティングを実施し、“スコア”の活用方法等に関する情報交換を行っています。

※会員（26社）

【発起人】三井不動産リアルティ（株）／【発起人】東急リバブル（株）／
【発起人】野村不動産ソリューションズ（株）／【発起人】住友不動産販売（株）
（株）アービック建設／朝日土地建物（株）／小田急不動産（株）／
関電プロパティーズ（株）／京急不動産（株）／城南興業（株）／
住友林業ホームサービス（株）／（株）セゾンリアルティ／（株）大京穴吹不動産／
大成有楽不動産販売（株）／大和ハウスリアルエステート（株）／タマキホーム（株）
／東京建物不動産販売（株）／東電不動産（株）／（株）ピアライフ／
（株）不動産流通システム／三菱地所リアルエステートサービス（株）／
三菱地所ハウスネット（株）／（株）三好不動産／（株）ムゲンエステート／
（株）りそな銀行／ロイヤルコーポレーション（株）（ロイヤルハウジンググループ）

不動産流通推進センターホームページ
<https://www.retpc.jp/>

<ニュースリリース問い合わせ先>
公益財団法人 不動産流通推進センター
事業推進室 TEL：03-5843-2075

◆スコア推進協議会ミーティング 2023 の概要

【日 時】 令和5年7月27日(木) 14:00~15:00

【場 所】 AP市ヶ谷 ※Zoom 配信併用

- 【議事次第】 1. 挨拶 田尻 直人／(公財)不動産流通推進センター 副理事長
伏原 洸氏
／国土交通省 不動産・建設経済局 不動産課 不動産政策企画官
2. 協議会 運営要領説明
3. 推進センター 教育体系
4. 不動産流通実務検定”スコア” 実績報告と本年度実施要領 他
- ・ 第10回実績報告と結果分析
 - ・ 第11回“スコア”及びスコアeラーニング実施概要
 - ・ “スコア”受検に役立つ不動産流通実務必読テキスト<第四版>発刊
 - ・ 次年度スコア検定システムリニューアル
5. 質疑応答
6. 各会員活用状況

◆各会員活用状況

発表内容の概略は次の通りです。

・ A 社

一定のレベル(年齢的には30歳前後~40歳前くらいまで)に達した社員が必ず受検する仕組みにしている。相続、税金、住宅ローン控除など、昨今、当社において顧客とのトラブルになりがちな分野の点数が低い傾向がある。こういった問題にウェイトを置いたフィードバックなどがあれば、業界全体の底上げにも役立つと思う。

・ B 社

新任の管理職の受検を必須にしている。また、任意で中堅以上の社員からも受検者を募っている。業界内における自分自身の知識レベルを知り、一定水準まで、知識レベルを高めてもらうことを目的にしており、昨年度の必須受検者の中で全国の平均点に満たない数名は今年度も再受検してもらう予定である。

・ C 社

昨年度は入社5・6年目(主任クラス)の社員と前年度に受検して全国の平均点より低かった社員を必須受検者とした。入社5・6年目は仕事に自信がついてくる

頃なので、自分の得意なところ、逆にちょっと気になるところを知ってもらい、足りない知識をしっかりと補うことで更に上を目指してほしいと考えている。なお、マネージャー層には「宅建マイスター」を受験してもらっている。

・D社

原則、売買仲介の営業担当は全員受検必須にしている。ただし、前年度の成績が社内偏差値 55 以上より高かった社員は任意受検としている。理由なく未受検の社員は人事考課でマイナスの点をつけている。

・E社

係長職の社員を受検対象にしている。“スコア”は自社の弱みをはっきりと知ることができる。例えば、当社は賃貸の部署がないので賃貸の分野が弱い。しかし、それはお客様の前では通用しないので、こういった弱みを把握し、補っていくことで、お客様や部下に対して説明する力を強化していきたい。

・F社

入社歴に関わらず社員全員の受検を必須としている。受検前に参考書籍などを希望があれば会社から提供し、受検後は、当社全体で特に正答率が悪い問題を社内で情報共有している。こういった取り組みで会社全体の知識の底上げを図っている。今年度も全員で受検する予定である。

◆協議会会場の様子



第11回「不動産流通実務検定“スコア”」実施概要

- ・受付期間 2023年9月21日(木)～11月6日(月)
- ・検定期間 2023年11月13日(月)～11月20日(月)
- ・受検方法 パソコンまたはタブレットを用い、150分で100問をノンストップで解答
- ・出題 8科目から出題(重説、契約、査定、賃貸、建築、税金、相続、その他)
- ・受検料 一般5,500円(税込)

【“スコア”に関連する学習ツール】

- ・「不動産流通実務が学べる!スコアeラーニング」(2,000円/税込)
 - ・「“スコア”受検に役立つ 不動産流通実務必読テキスト 第四版」(2,800円/税込)
- ※上記テキスト第四版は、9月中旬発刊予定です。

不動産流通実務検定“スコア”、“スコア”に関連する学習ツールの詳細は

下記のURLからご覧いただけます。

<https://www.retpc.jp/score-kentei/>

不動産流通推進センターホームページ

<https://www.retpc.jp/>

<ニュースリリース問い合わせ先>

公益財団法人 不動産流通推進センター
事業推進室 TEL:03-5843-2075